

第49回レーザ協会セミナー 開催日: 令和7年10月15日 東京都立産業貿易センター

微細加工で活躍するレーザ

企画担当理事:比田井洋史(千葉大学)

主催:レーザ協会

協賛:精密工学会、砥粒加工学会、日本機械学会、レーザー学会、レーザ加工学会、 光産業技術振興協会、日本オプトメカトロニクス協会、日本溶接協会、日刊工業新聞社、

イーエクスプレス社、オプトロニクス社

1. はじめに

超短パルスレーザや UV レーザ等の微細加工用レーザの 進化と、電子部品関連の微細加工のニーズによりレーザ加 工の活躍の機会がますます増えてきました。そこで、電子 部品等を中心とした応用とそれに使用されるレーザ発振 器、加工技術について紹介することにしました。産業界で ご活躍の 7 名の講師をお招きして、現状と将来について講 演していただきました。以下、当セミナーの開催報告をい たします。

2. 研究会概要

2. 1 開催概要

10月15日(水)10時から東京都立産業貿易センター 浜松町館(4F第2会議室)で開催されました。ハイブリッド開催とし、現地参加者は29名、オンライン参加者は9名で、多くの参加者が熱心に聴講されていました。

2.2 プログラム

講演1:「高出力超短パルスレーザによるガラスの加工技術」

トルンプ(株)塩見 亮祐 氏

講演2:「エキシマレーザを用いた微細加工技術」

ギガフォトン(株)川筋 康文 氏

講演3:「ピコ秒パルスレーザによる半導体パッケージ加 エリ

スペクトロニクス (株) 岡田 穣治 氏

講演4:「WALTER 製 PCD 切削工具加工用レーザ加工機 (VISION LASER) の紹介」

ユナイテッドグラインディング (株) 大倉 透 氏

講演5:「自動車パワートレインにおけるレーザー表面改質」

日産自動車(株) フナル アウレル 氏

講演6:「微細加工を行う選択肢としてのレーザという加

エツール」

(株) アルプスエンジニアリング 刀原 寛孝 氏

講演7:「超短パルスレーザによる微細加工技術や事例」 (株) リプス・ワークス 大竹 俊介 氏

3. 講演内容の詳細

講演1) ガラスのような透明体材料を YAG レーザで加工

する場合,超高出力,超短時間でレーザパルスを出力する必要があります.しかしこれら超短パルスと呼ばれるレーザは,連続発振レーザなど比べて平均出力は低くなる傾向があります.生産性は平均出力によって決定されるため,生産性を向上させるためには平均出力の向上は必須となります.トルンプの生産性向上のための平均出力の向上に取り組みと,ガラス加工技術とそれに適した高出力レーザについて紹介がありました.

講演2) エキシマレーザは半導体露光分野で広く使われているだけでなく、半導体パッケージングの加工分野にその用途が広がってきています。 エキシマレーザによる半導体パッケージング加工は、樹脂膜配線層への微細加工のほか、将来のガラス基板に対する微細加工手段として期待されています。 本講演ではガラス基板に対するエキシマレーザによるアブレーション加工の特徴および、開発したガラス材料に対する高生産性微細加工技術としてパルスフォーミングによる高生産性化技術、また回折光学素子による多点同時加工技術について紹介がありました。

講演3)近年の先端半導体は配線パターンが nm 級にまで 細線化し,ムーアの法則に則った微細化が限界に達しつつ あります。この様な状況の中,半導体の更なる高性能化,省 電力化を実現するため半導体パッケージ技術の進化に期待が高まっています。特に微細化した半導体チップを搭載する半導体パッケージは積層化が進むと共に,高品質な小径穴を高速に加工するニーズが高まっており,この分野の短波長ピコ秒パルスレーザの加工事例が紹介されました。 講演4)ドイツの工具研削盤メーカーWALTER 社は,長年にわたる技術の蓄積をベースに,EWAG 社で培われたレーザ加工技術を融合し,従来の放電加工機に代わる新コンセプトの PCD 工具用レーザ加工機をリリースしました。機械軸5軸+スキャナ軸2軸による高い加工自由度をもっているなどの特長と実際に加工された工具の事例につい

講演 5) エンジンの燃費向上を目的として,内部摩擦の低減が必要とされている.具体的にメタル軸受の最適化とクランクシャフト表面へのテクスチャリング処理を組み合わせること,摩擦を低減する取り組みが紹介された.このためのこのレーザプロセスおよびレーザシステムにおけ

て紹介されました.





る技術的課題について報告されました.

講演 6) 微細加工になぜレーザが使われているのかを理解して、レーザ加工を押し付けるのではなく良い提案を行い問題解決をしていくことがレーザ加工の未来を拓く鍵となることが説明された。機械加工等様々な工法をもつジョブショップから装置化までの活動事例とジョブショップの使い方について紹介された。

講演 7) 超短パルスレーザ (ピコ秒レーザ,フェムト秒レーザ) を活用した高精度な微細凹凸形状等の加工事例を中心に,特徴と応用例が紹介された。また,種々材料へ加工が施せることによるメリット等も具体的にお話しされた。

4. おわりに

ご講演頂いた講師の皆様に御礼を申し上げます.次回は、 **令和8年3月**に研究会の開催を予定しております.詳細 は確定次第レーザ協会ホームページでお知らせしますの で、奮ってご参加ください.